

株式会社エディオン 決算説明会 2021年3月期



2021年05月14日

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症の拡大により 影響を受けている皆様に謹んでお見舞い申し上げます

当社は、お客様・お取引先様・従業員とその家族の安全と感染拡大防止を最優先に考えた対策を引き続き講じています。当社をご利用いただく皆様に、安心してご来店いただけるよう、今後も努めてまいります。

当社感染症対応

- 従業員のマスク着用
- 全従業員への一時金支給
- 飛沫防止アクリル板等の設置
- 時差出勤の励行、体温測定徹底
- 店舗タブレットによる在庫取り寄せ
- 本社テレワークの推進
- テレビ会議の活用、研修のオンライン化
- 不要不急の出張を禁止
- 全店舗従業員に、エディオンオリジナルデザインマスクを提供
- 配達時のマスク着用、設置後の清掃徹底
- 出入口に消毒液設置、共用部の清掃強化
- セール、集客イベント等の自粛

当社対応へのお客様の声

- 感染予防対策もきちんと説明があり安心し感心
- 感染症対策も印刷化され、教育がしっかりしてネット通販では、対抗できない強みだ
- 名刺に体温が記入されていて、コロナ対策に取り組む姿勢を感じられて、良かった
- コロナで出かけられない中でも、説明を受けて、電話購入できたのでありがたかった
- 新型コロナの陽性判定となり、療養先となった宿泊施設に、御社提供の電子レンジが設置されていた。本当にありがとうございました

2. 2021年3月期実績報告

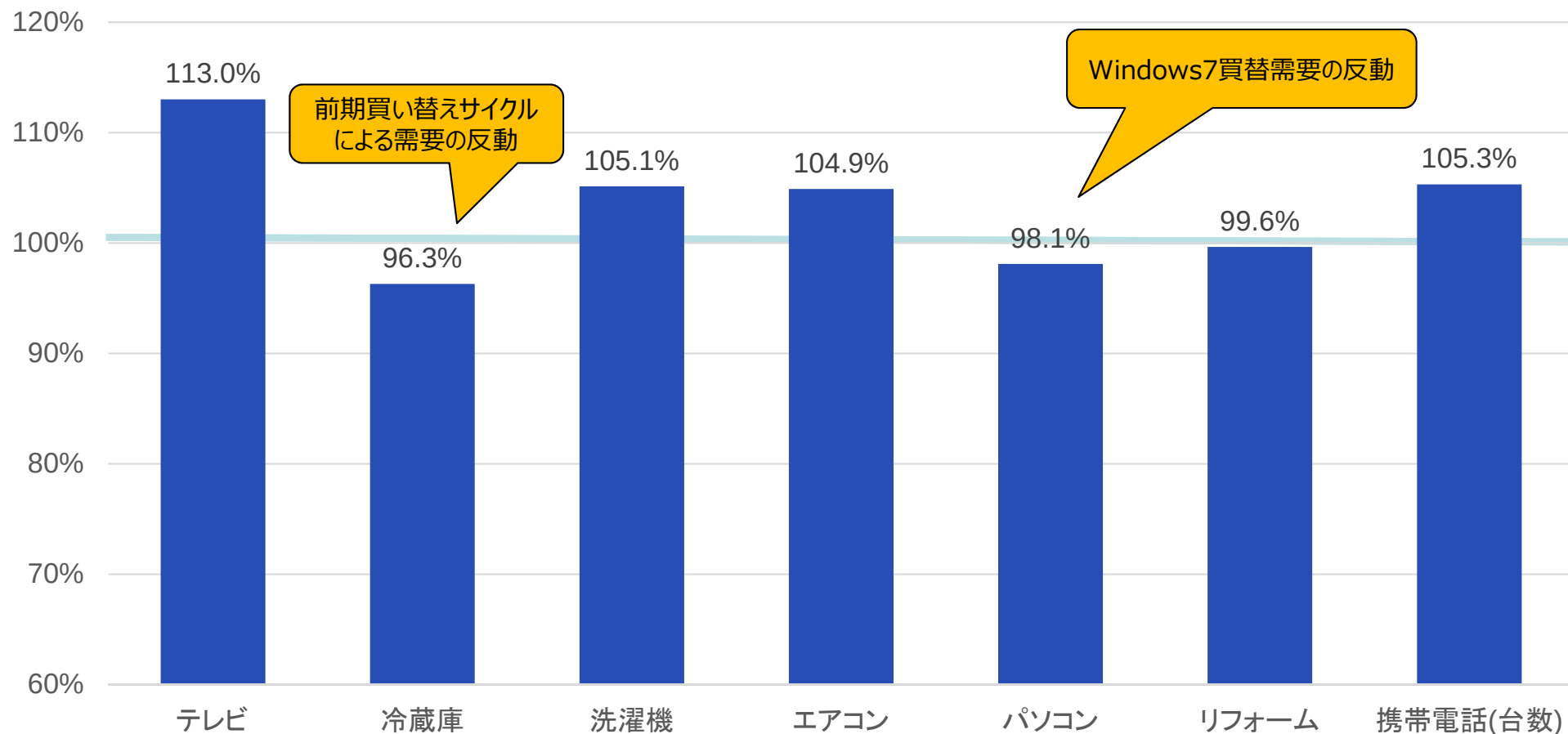
連結損益計算書

百万円・%	2020年3月期			2021年3月期				
	売上比	実績	前年比	売上比	実績	前年比	下期業績予想	予想比
売上高	100.0	733,575	102.1	100.0	768,113	104.7	760,000	101.1
売上総利益	28.7	210,605	100.4	29.4	225,638	107.1	219,488	102.8
販売管理費	27.0	198,321	103.3	25.9	198,852	100.3	196,488	101.2
広告宣伝費・販売費	7.7	56,466	102.4	7.1	54,433	96.4	53,704	101.4
人件費	10.7	78,343	101.4	10.4	80,098	102.2	77,696	103.1
設備費・管理費	7.1	52,378	101.3	6.8	52,906	110.0	57,604	98.3
減価償却費	1.5	11,131	112.5	1.4	10,559	94.8	10,634	99.6
営業利益	1.7	12,284	68.8	3.5	26,785	218.0	25,000	107.1
経常利益	1.8	13,365	70.8	3.6	27,811	208.1	25,000	111.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	1.5	10,977	94.3	2.2	16,633	151.5	15,000	110.9

- 売上高は7,681億円で4期連続増収、営業利益267億円、経常利益278億円で増益、当期純利益は166億円となり、エディオン設立以降最高益となった
- ECの前年比は151.4%
- 販管費については、売上を増加しながらもおおむね計画ベースとなった
- 減損損失は13.5億円 前年より△4.8億円

商品別販売実績

受注 売上前年比



- その他：コロナ禍による巣ごもり・テレワーク需要の商品が好調に推移
ゲーム・玩具 127.1% 空調機器 147.2% パソコン関連品 111.0%

連結キャッシュフロー指標

連結バランスシート関連指標

科目（百万円）	2021年3月期		
	前期実績	当期実績	前期増減
総資産	350,024	386,210	+36,186
純資産	180,400	193,841	+13,440
自己資本	180,400	193,841	+13,440
自己資本比率	51.5%	50.2%	△1.3%
有利子負債（CB含む）	59,366	56,768	△2,598
有利子負債依存度	16.9%	14.7%	△2.2%
在庫残高	91,286	97,918	+6,632
在庫回転率	7.8	8.1	+0.3

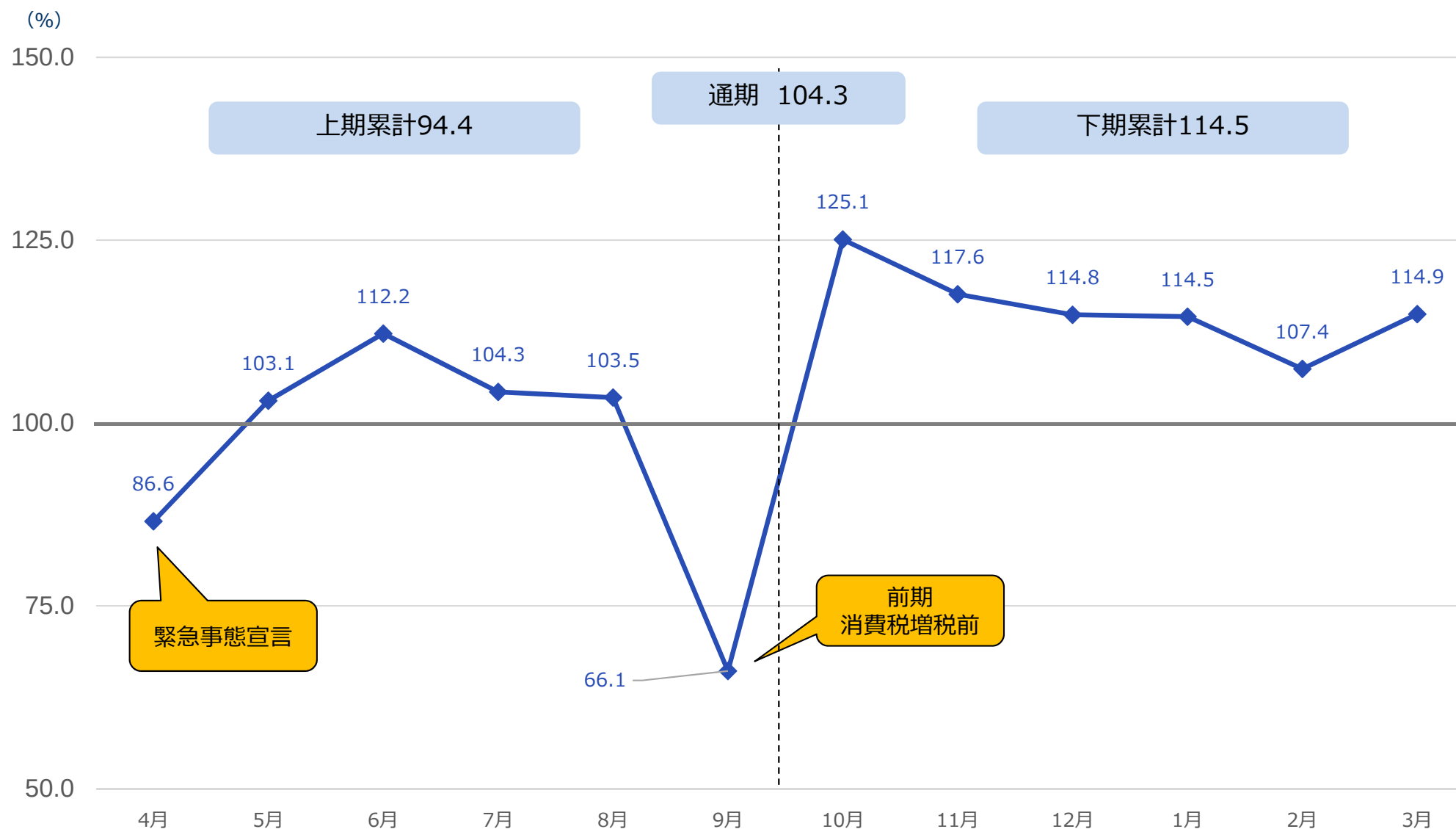
連結フリーキャッシュフロー指標

科目（百万円）	2021年3月期		
	前期実績	当期実績	前期増減
フリーキャッシュフロー	19,719	34,989	+15,270
営業活動CF	25,278	42,964	+17,686
投資活動CF	△5,559	△7,975	△2,416
期中現金増減	6,938	27,097	+20,159
期末現金残高	15,974	43,072	+27,098

- 総資産：現金及び預金が270.97億円増加
- 総資産回転数：1.99 と高水準を維持
- 無形固定資産：2月/株式会社PTNの子会社化にともないのれんが増加
- 自己資本比率：50.2% 引き続き50%以上を維持、安定推移
- 在庫回転率：8.1 と高水準を維持
- 長期発行体格付け（日本格付研究所（JCR））がA-（安定）⇒A-（ポジティブ）に信用格付けが変更
(2020.11.27)

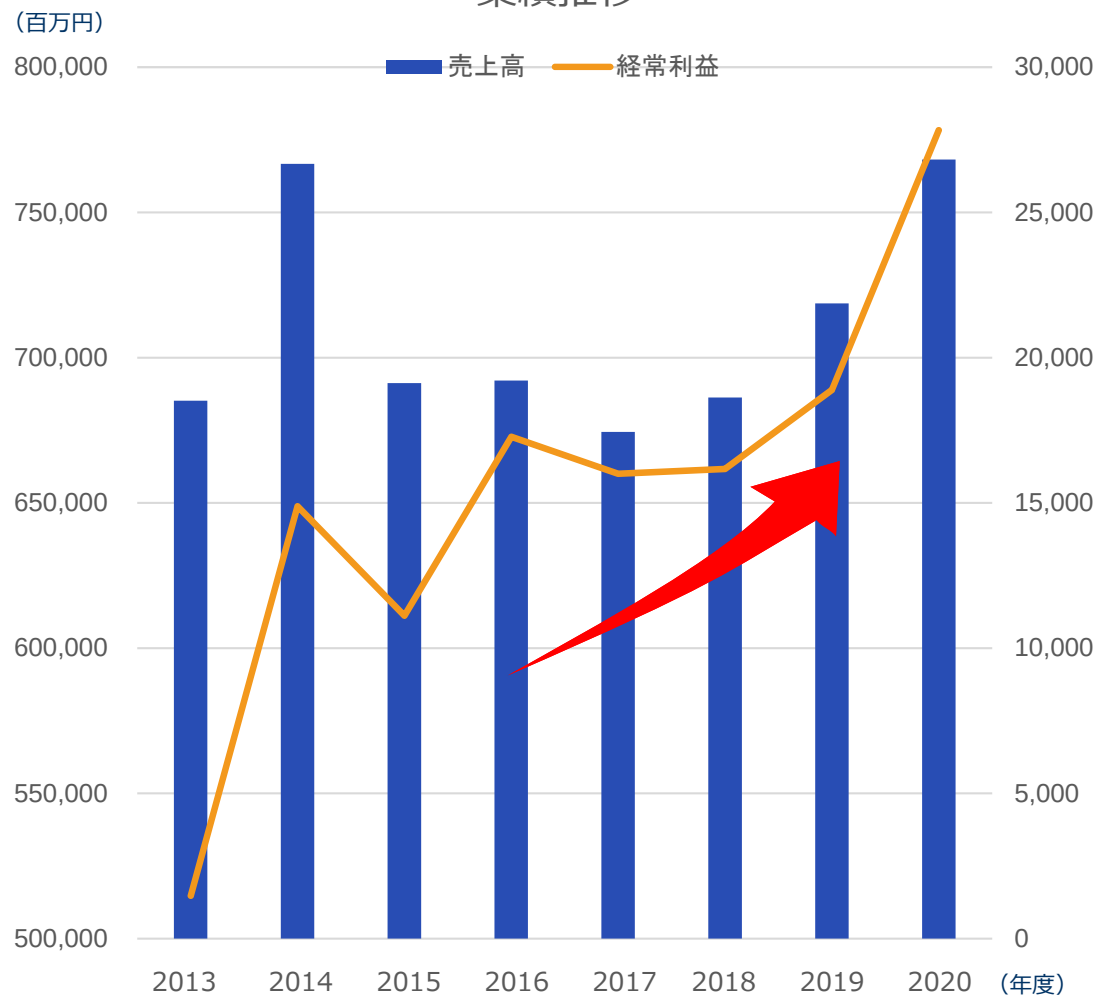
売上前年比推移

直営既存店 受注前年比 推移

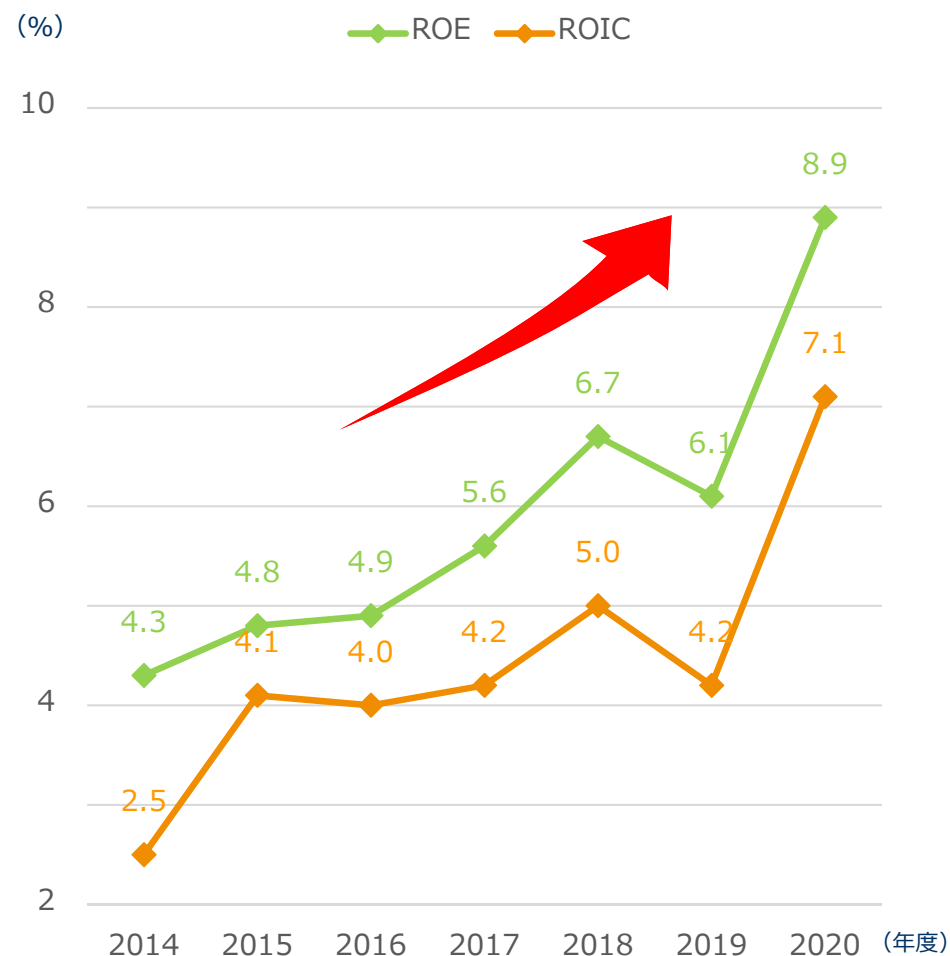


* 上期の速報数値に訂正をしております

業績推移



利益水準と資本収益率

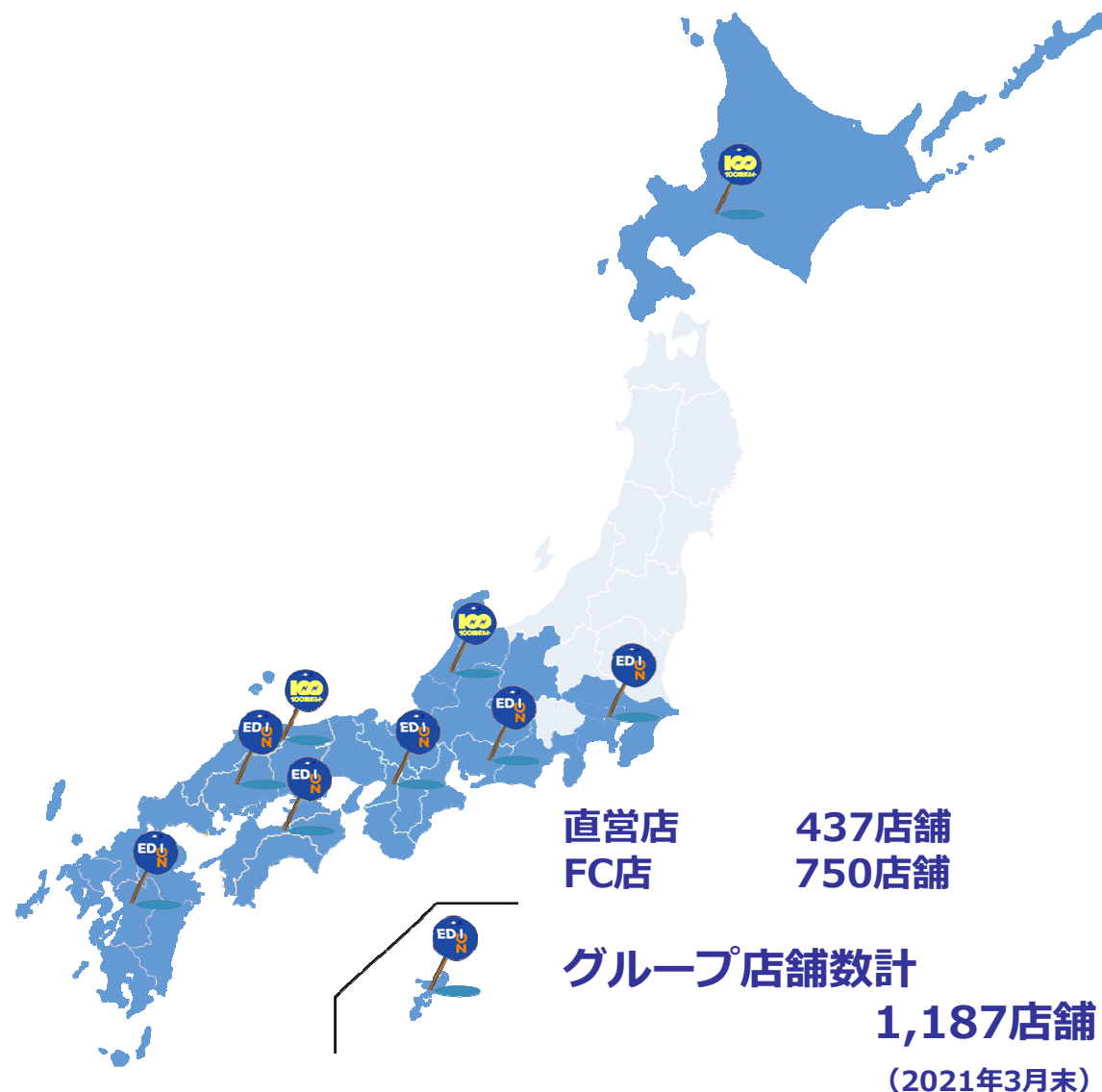


※計算式：ROE = 当期純利益 ÷ 平均株主資本
 ROIC = 営業利益 × (1 - 実効税率) ÷ (有利子負債 + 株主資本)

出店・閉店

新 設			
都道府県	店名	開店月	面積(㎡)
兵庫県	JR芦屋駅店	4月	274
愛知県	豊田四郷店	4月	1,776
愛知県	ファニチャードーム岡崎大樹店	5月	2,307
大阪府	茨木藤の里店	9月	2,466
愛知県	ららぽーと愛知東郷店	9月	1,658
福岡県	イオン原店	11月	1,555
愛知県	イオン岡崎美合店	11月	1,605
京都府	イズミヤ長岡店	12月	1,708

閉 店			
都道府県	店名	閉店月	面積(㎡)
愛知県	ツタヤ安城店	7月	744
大阪府	ユニバーサルシティウォーク大阪店	1月	174
愛知県	新瑞橋店	1月	2,353
京都府	寺町店	2月	2,047
移 転			
山口県	シーモール下関店	6月	1,718



3. 2022年3月期業績予想

百万円・%	2020年度			2021年度		
	売上比	実績	前年比	売上比	計画	前年比
売上高	100.0	768,113	104.7	100.0	755,000	98.3
営業利益	3.5	26,785	218.0	3.1	23,500	87.7
経常利益	3.6	27,811	208.1	3.2	24,000	86.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	2.2	16,633	151.5	1.9	14,200	85.4

- 2021年度予想は、既存店前年比97.5%
粗利率は昨年実績から横ばいを想定
- なお、会計基準の変更による2022年3月期の影響予想は下記の通りとなります。
売上高 △22,699百万円
売上総利益 △ 6,574百万円
販売費及び一般管理費 △ 6,574百万円

2022年3月期より、収益認識に関する会計基準を適用いたします。

1. ポイント費用

売上とともに付与されるポイントについて、ポイント引当金繰入額（販売費及び一般管理費）として引当を行っていましたが、売上との相殺による純額表示となります。

2. 長期保証

あんしん保証カード会員に対する売上とともに付与する保証に関して、商品保証引当金繰入額（販売費及び一般管理費）として引当を行っていましたが、売上との相殺による純額表示となります。

3. 一部のフランチャイズへの商品供給について

フランチャイズへの商品供給については、売上高と仕入の総額表示となっておりましたが、離島などの一部のフランチャイズへの商品供給については、純額表示いたします。

新規出店計画

家電直営店	新設	移転・建替	閉鎖	前年増減	期末店舗数
2020年度実績	8	1	4	4	437
2021年度計画	12	2	0	12	449



京都四条河原町店 5月オープン

- ・ 伝統ある京都の中心地
四条河原町に9,553m²
7層出店
- ・ 地域最大級の品揃え

店内状況（京都四条河原町店）



2F / Makuake

家電量販初出店



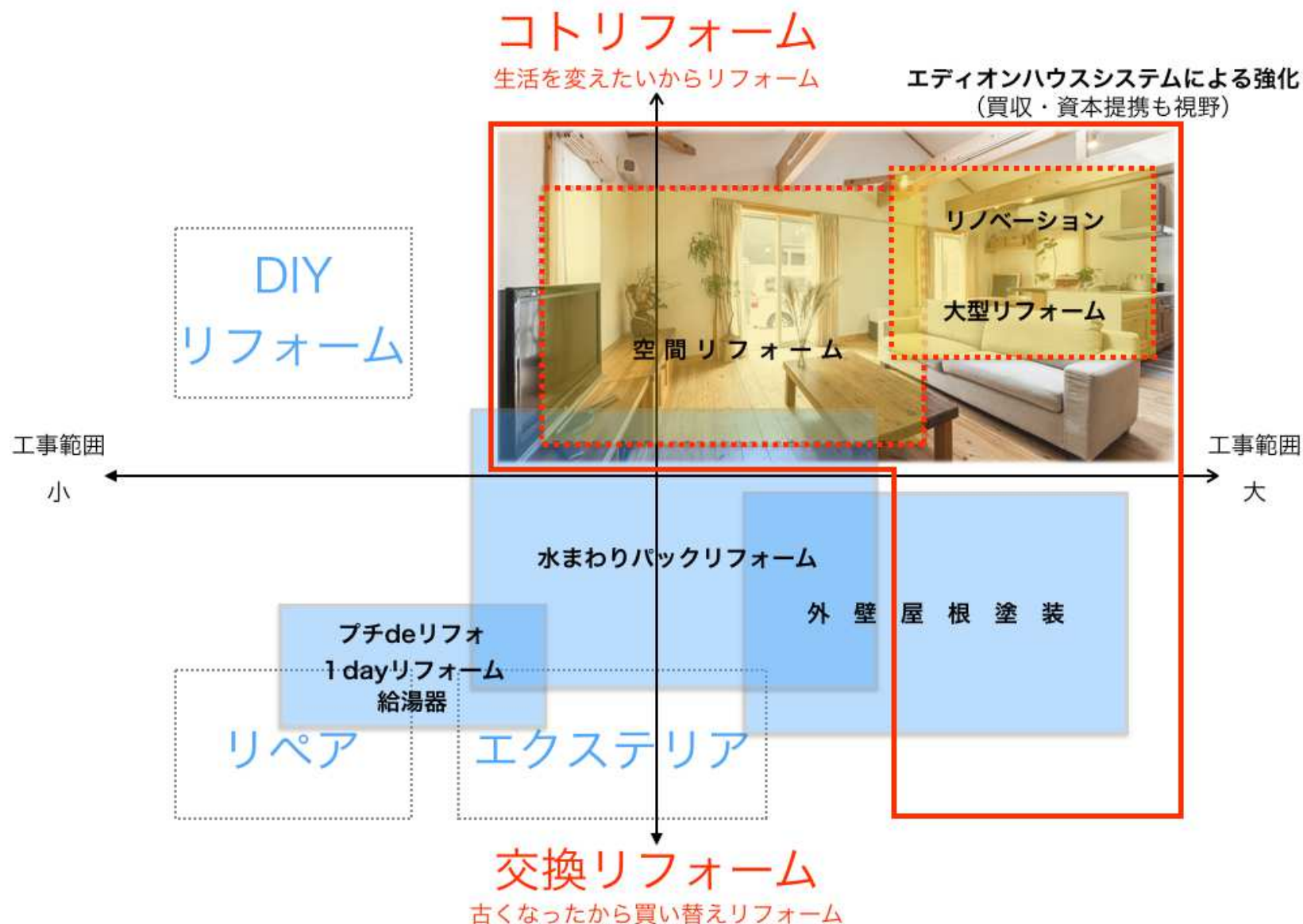
地域最大級の品揃え

お客様の新たな 生活スタイルを提案

4. ビジョン

エディオンリフォームの方向性

グループで主要なセグメントを網羅し強化していく



2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略

エネルギー関連産業



洋上風力

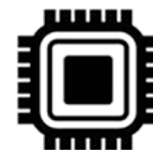


水素

輸送・製造関連産業

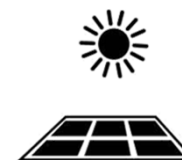


EV・蓄電池



半導体

家庭・オフィス関連産業



太陽光発電



資源循環

太陽光
+蓄電池の推進

脱炭素社会実現に向けて積極的な販売体制を構築

目指す事

2025年までに10万会員を獲得
ICT教育の課題解決に向け取り組み強化



■ ロボットプログラミング教室（夢見る株式会社）



■ 英会話サッカースクール（株式会社BRIDGES）



品揃えの補完
情報のカバー



リアル店舗の信頼

比較・評価
口コミ情報

受け取り
場所選択

今後拡大し続けるECの市場

他業種との実証実験を開始するなど今後も新たな生活提案を展開

企業価値の向上

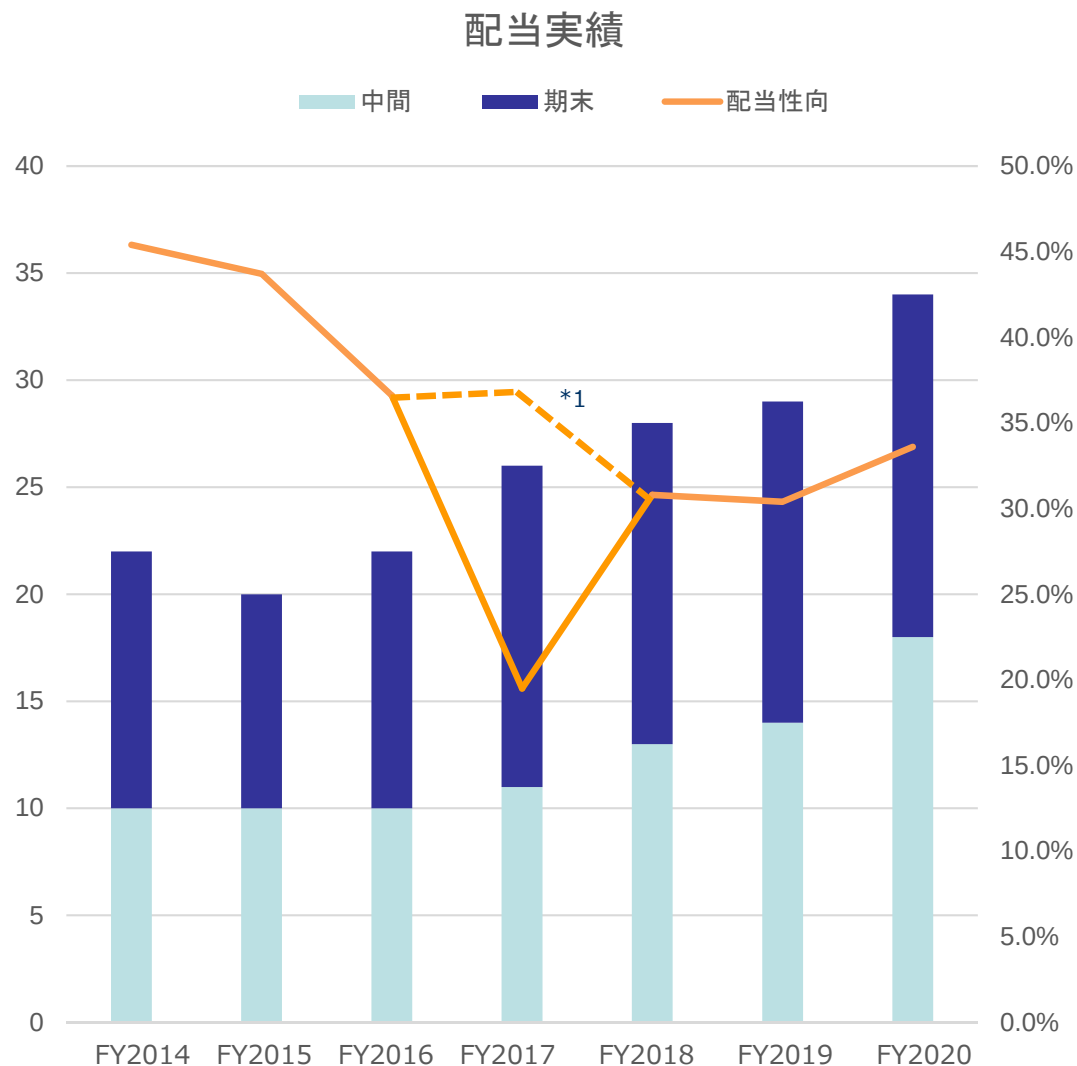
効率的な経営基盤構築

- ・ 基幹コアシステムのクラウド化
- ・ テレワーク ペーパーレス化
- ・ サステイナブル経営
- ・ 従業員のワークライフバランス
- ・ ポータブル端末での業務改善/電子棚札
- ・ 意思決定の高速化
- ・ 女性従業員の活躍
- ・ ダイバーシティ・マネジメント

DXビジョン



安定配当のもと、配当性向30%を目指します



*1 会社区分変更による当期純利益58億円の積み増しなかった場合

株主優待制度を変更しました

- ・ 2020年3月末時点株主様よりギフトカードに変更
- ・ 2021年6月発送分より、長期保有特典を別途加算



所有株数	ご優待額	1年以上長期保有株主様への加算額
100～499株	ギフトカード 3,000円分	1,000円分
500～999株	ギフトカード 10,000円分	
1,000～1,999株	ギフトカード 15,000円分	2,000円分
2,000～4,999株	ギフトカード 20,000円分	
5,000～9,999株	ギフトカード 25,000円分	
10,000株以上	ギフトカード 50,000円分	

個人株主様数推移

2019年3月末時点 37,840名



2021年3月末時点 65,880名

Environment（環境）

●廃棄物の削減、再利用、再資源化

- ・子会社(株)イー・アール・ジャパン
金属等のリサイクル、パソコン等リユース



●ソーラーシステム、省エネ家電等の販売

- ・Co2の削減に寄与

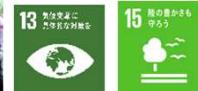


●各事業所に太陽光発電設備を設置

- ・71拠点に設置



●森林保全活動の実施



Social（社会）

●製品・サービスの安定供給

- ・BCP基本計画書を策定し、商品販売等重要業務の継続および早期復旧で社会的責任を果たす体制を構築



●消費者の安全確保

- ・商品性能テスト研究所で新規商品、海外製品等の安全性、操作性、耐久性等をテスト



●健康経営宣言

- ・生活習慣の改善
- ・ワークライフバランスの実現
- ・メンタルヘルスケアの充実
- ・禁煙の促進



●コロナウイルス対応

- ・感染防止対策と政府の方針に迅速に対応

●フードバンク支援

- ・(株)ジェイトップによるフードバンクの物流支援とフードロスの削減



●社会貢献活動（文化・教育・スポーツ）

- ・ロボットアカデミー
- ・プログラミング教室
- ・夢見る(株)
- ・エディオンクラブ

スポーツ振興で
地域活動に貢献



- ・「JAPAN JUNIOR TENNIS TOUR」に協賛
- ・WEリーグ加盟 女子サッカークラブ
- ・「サンフレッチェ広島レジーナ」創設
- ・大阪府依頼
コロナ感染者療養施設へ電子レンジ寄贈



Governance（企業統治）

●ガバナンス体制の強化

- ・独立役員の充実
- ・指名報酬委員会の設置
- ・取締役会実効性評価の実施



●コンプライアンス施策の強化

- ・倫理・コンプライアンスマニュアル策定
- ・内部通報に係る体制整備・強化
- ・セクハラ防止ポスターの全事業所貼付



●ステークホルダーコミュニケーション

- ・株主・投資家との対話強化
- ・会社説明会の実施
- ・個人投資家向け説明会の実施



注意事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。
- ・本資料に掲載されている予測等については、様々なリスクや不確実性が内在しており、その正確性、完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料は、当社の事業内容、業績等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・本資料につきましては、無断で複製または転送等を行われたいようお願いいたします。



2021年05月14日